

岡山大学 MONTHLY DIGEST

VOL. 65
2021.9

TOPICS

1

令和3年度秋季学位記授与式を挙行



9月24日、令和3年度秋季学位記授与式を本学創立五十周年記念館で行い、学部生・大学院生ら計180人が思い出深いキャンパスを巣立ちました。

式では槇野博史学長が学部・研究科などの総代5人に学位記を授与。学業成績と人物がともに優れた学生に授与する「岡山大学黒正賞」の受賞者1人に賞状を贈りました。

槇野学長は、「皆さんが岡山大学で学んだこと、そしてそれぞれの学位を取得して成し遂げたことを誇りに思っていると思っています。皆さんの今後のご活躍、ご健康、そしてご多幸をお祈りします」と卒業生にメッセージを送りました。卒業生・修了生を代表して、ヘルスシステム統合科学研究科のハッサン ガムキンさんが「私たちは、この素晴らしい国際的な機会が、世界中の私たちの子孫のために、いつでも開かれ続けることを願ってやみません」と、答辞を述べました。

参考 http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id10522.html



TOPICS

2

岡山発の産官学国際化連携に向け、JETROと 岡山県商工会議所連合会との三者包括連携協定を締結

8月31日、日本貿易振興機構（JETRO）、岡山県商工会議所連合会と、三者包括連携協定を締結しました。本協定は、相互の連携を強化し、岡山県におけるグローバル人材育成のためのプラットフォームとして機能することにより、産業育成を通じた地域への貢献を目指すものです。

調印式はオンラインで開催し、槇野博史学長、横井篤文上席副学長（特命（グローバル・エンゲージメント戦略）担当）、JETROの佐々木伸彦理事長、相原君俊岡山貿易情報センター所長、岡山県商工会議所連合会の松田久会長、高橋邦彰専務理事らが出席。槇野学長、佐々木理事長、松田会長が協定書に署名しました。槇野学長は「国内外を問わず、グローバルに活躍できる人材を、産官学協働で育成していきたい」とあいさつしました。

今後は、定期的に情報共有、意見交換を行う「産官学ラウンドテーブル」の設置、講義の開講などについて、協力・連携していきます。

参考 http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id10511.html



Pick up!

岡山大学病院にECMOを搭載できる 大型救急搬送車「ドクターカー」を配備しました



8月31日、人工心肺装置「ECMO」を搭載できる大型の救急搬送車「ドクターカー」を配備しました。重症呼吸不全などの患者が発生した場合、ECMO装着を行った状態でドクターカーでの広域搬送が可能となります。

配備したドクターカーは、医師や看護師、臨床工学技士などの医療従事者が乗り込み活動を行います。一般の救急車よりも車内が広くっており、ECMOなどの高度医療機器を用いた重症患者さんの搬送に使用することが可能です。車内にはECMOを含め、AEDや自動心臓マッサージシステム、人工呼吸器などの医療機器を整備し、搬送時から早期に治療介入ができるよう、整備を進めていく予定です。

参考 https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id10486.html



TOPICS

3

岡山大学桃太郎FD・SDバーチャルフォーラム2021を開催

9月10日、桃太郎FD・SDバーチャルフォーラム2021(第24回桃太郎フォーラム)を、オンライン会議にて開催しました。「学生中心の大学教育を実現するチーム」をテーマに、プログラム1「バーチャルポスター発表」、プログラム2「ライトニングトーク&パネルディスカッション」の2部構成にて実施し、学内外から約90人の教職員や学生が参加しました。

プログラム1では、学習者主体の教育を展開することを目指し、分野を越えたネットワークの構築の一助となるよう、教育のグッドプラクティスや他分野の知見をトピックとしたポスター発表を9組の本学教職員・大学院生が実施しました。

プログラム2では、学内外の登壇者が火付け役として、チームとしての活動や専門分野の観点について発表を行った後、「学生中心の大学教育を実現するチーム」というテーマでパネルディスカッションを行いました。パネルディスカッションでは、学生中心の大学教育を実現する時に、それをチームとして行う際のヒントや、より効果的な連携や協働を実現するための論点などを、参加者が登壇者と一緒に探ることを目的とし実施し、活発な議論が行われました。

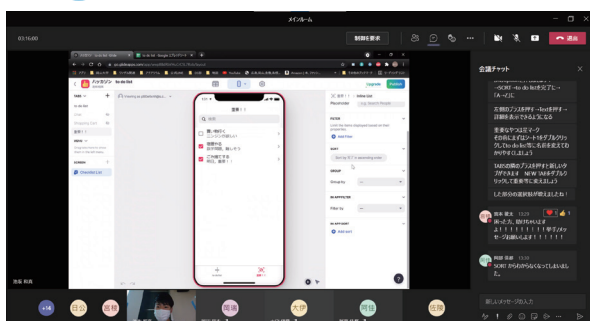
参考 https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id10515.html



TOPICS

4

身近な課題を自ら解決する「岡大DXハッカソン」を開催



参考 https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id10494.html



8月20、21、28日、岡山大学DS部は、岡大DXハッカソン「岡大の課題をDXしよう」をオンラインで開催しました。

本イベントは「技術力」や「完成度」だけではなく、「課題発見力」や「アイデア性」にも評価の重点を置くこと、またプログラミングなしでアプリやサイトを作ることができるNoCodeというツールの紹介を行うことによってプログラミング経験の有無を問わない形で参加者を募りました。学生・教職員24人が参加しました。

20、21日のアイデアソンでは、参加者は6つのグループに分かれ、日頃感じている岡大の課題やそれをどのように解決したいかについて話し合いを行いました。その後、約一週間でアイデアの具現化を行い、28日に成果発表会を行いました。アイデアの中には、「岡大の食堂に実際に向かわなくともその日のメニューが分かる」というものや、「QRコードをスマホで読み取るだけで図書館に入ることができる」というものなど、実用的なアイデアやシステムが挙がりました。

PRESS
RELEASEオリーブ由来新素材「Bオリボール(B-Olivol)」
含有化粧品を新発売！

岡山大学学術研究院環境生命科学学域(農)生理活性化学研究室は、天然成分を微生物で処理(微生物変換)する新規活性物質の創生研究に取り組んできました。この度、【岡山オリーブ成分微生物変換高機能化研究コンソーシアム(岡山大学・日本オリーブ(株)・岡山県工業技術センター)】で『オリーブ葉成分の微生物による高機能化研究』を実施したところ、オリーブ葉抽出液を、オリーブ花から単離した黒酵母で処理して新規の抗酸化成分【Bオリボール(B-Olivol)】を創生することに成功し、その効率的生産法を確立しました。10月21日にその活性成分を含む化粧液「オリーブマノン エスぺランサ エマルション」を新発売します。

参考 https://www.okayama-u.ac.jp/tp/release/release_id878.html



神崎教授



仁戸田教授

